

青森県三戸郡階上町へ
船員政策の申し入れ

2 月 12 日、青森県三戸郡階上町に、定期全国大会決定事項に基づく申し入れを実施し、荒谷憲輝階上町長にご対応いただいた。甲斐忠行八戸支部長から荒谷町長に申し入れ文書を手交し、趣旨を説明した。申し入れの内容は▽船員の住民税減免について▽海に親しむ活動の推進について▽海洋プラスチックゴミへの対応についてで、荒谷町長からは、各項目について考え方が示された。

◆船員の住民税減免について

租税負担の公平性の観点から難しい問題であるが、階上町として遠洋漁業の重要性は理解しており、引き続き近隣市町村の実施状況を見ながら検討したい。

◆海に親しむ活動の推進

階上町の水産振興委員会で「海の学校」を実施し、アブラメの一本釣り体験やタラのさばき方教室で、漁業に親しんでもらっている。今後も継続していきたい。

◆海洋プラスチックゴミ

三陸復興国立公園に指定されたのを機に、毎年海岸清掃活動を行っており、去年は 6 トンのゴミを回収した。今年も 5 月に海岸清掃活動を実施する予定で、継続した取り組みを進めたい。

組合からは、少子高齢化は進行しており、地方は人手不足が顕著となる。船員の特殊性を理解していただき、地域の魅力や住みやすさを実感できる取り組みを検討していただきたいと要請した。

「海員だより」